

公 表 日
令和 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和元年度宮崎管内交通事故要因分析外業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部署の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所長 神山 泰 宮崎市大工2丁目39番地
契約年月日	令和 2年 3月 6日
契約業者名	パシフィックコンサルタンツ (株)
契約業者の住所	宮崎県宮崎市江平西1-5-11
契約金額	33,605,000円 (税込み)
予定価格	33,616,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	宮崎河川国道事務所管内
業務区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	令和 2年 3月 7日
履行期間 (至)	令和 2年 11月 10日
備考	入札情報サービス (PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和元年度宮崎管内交通事故要因分析外業務
2. 履行場所 宮崎河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区博多駅中央街7番21号
会社名：パシフィックコンサルタント株式会社 九州支社
電話：092-418-8020
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第3号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、管内の幹線道路及び生活道路における交通事故を着実に削減していくため、事故ゼロプランに基づき早期対策が必要な事故危険区間について、事故要因分析及び対策検討を行うとともに、生活道路の交通安全確保に向けた生活道路対策エリアに係る技術的支援を行うものである。

2) 業務の内容

- ・ 幹線道路における事故要因分析及び対策検討 1式 (11箇所)
- ・ 幹線道路における事故対策の検証 1式 (2箇所)
- ・ 生活道路対策エリアに係る技術的支援 1式 (3箇所)
- ・ 関係会議資料作成 1式
- ・ 交通安全事業関連資料作成 1式
- ・ 報告書作成 1式

3) 業務に付する理由

本業務の契約方式は技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者数が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を25者が入手(ダウンロード)し、5者から参加表明書が提出され、5者が参加資格を有していた。参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタンタ等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタンタ等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約相手方は本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績・表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」、「実施手順」、「その他」における検討手法などが具体的に記載されていること、及び特定テーマ「ETC2.0データによる交通事故の要因分析の課題と対応策について」に対する技術提案について、的確性、実現性のある最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

宮崎河川国道事務所 調査第二課長